

【協働の評価】

協働で進めて いきたい理由	平成 27 年度からぶらり鎌倉マップの作成を行い、令和3年度には観光マップ「鎌倉」の作成を行ったが、その高い精度から好評を得ており、「歩く観光」の推進への寄与と観光客への正確な観光情報の発信が見込めるため。
協働の 成果・効果	【協働の成果目標】 更なる地図面の改良及び観光客への正確な観光情報への提供
	【達成できた点】 ぶらり鎌倉マップや観光マップ「鎌倉」、駅の案内板等と表現が統一され観光客にとって分かり易くなった。市から提供される最新情報（文学館の休館、記念碑の移設等）を盛り込むことが出来た。 「歩く観光」の推進に寄与するツールとして、腰越・稲村ガ崎・七里ガ浜の新たな地域のぶらり鎌倉マップを作成した。 【達成できなかった点】 地図に関する情報は毎年累積し更新しているので特に達成できない点は無かった。
相互評価 ※上手くいったこと 問題点・課題など	【事業実施前】 ★3 ○市 事業目的、スケジュールを話し合って決定した。 ○団体 作業の早めの準備に努力した。
	【事業実施中】 ★4 ○市 定期的に打ち合わせの機会を設け、事業実施内容等の認識の共有を図ることができた。 ○団体 市の意向を取り入れながら 我々の主張も取り込むことができ 相互にとってより良い結果をもたらすことが可能となった。
	【事業終了時】 ★5 ○市 新しく作成するマップについて、双方で意見出しを行い、観光客にとって有効な情報を盛り込むことができた。 ○団体 観光客にとって見やすい きれいなマップができた。
今後の展望	ネットのサイトやアプリとの連携が必要と考えている。